

# シラバス

---

2022年度 授業の概要と授業計画

## 情報システム科 Web・CG デザインコース1年



## 資格試験一覧

(情報システム科Web・CGデザインコース)

資格名	試験日	対象	実施するレベル	検定料金	取得ポイント
文部科学省後援 色彩検定	6/26(日)	1年 2年	3級	3級 7,000円	2級 4 3級 2
	11/13(日)		2級	2級 10,000円	
文部科学省後援 マルチメディア検定	7/10(日)	1年	ベーシック	5,600円	3級 2
サーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会 PhotoShopクリエイター能力認定試験	7月中旬	1年	エキスパート スタンダード	EXP 7,100円 STD 6,100円	EXP 4 STD 2
サーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会主催 Illustratorクリエイター能力認定試験	9月下旬	1年	エキスパート スタンダード	EXP 7,100円 STD 6,100円	EXP 4 STD 2
サーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会主催 Excel表計算処理技能後援試験	9月下旬	1年 3級または2 級を選択	3級	4,200円	2級 2 3級 1
	9月下旬		2級	5,200円	
全国経理教育協会主催 文書処理能力検定	11/5(土)	1年 3級または2 級を選択	3級	3,200円	2級 2 3級 1
	11/5(土)		2級	4,200円	
文部科学省後援 情報検定 情報デザイン試験 (J検)	随時	希望者	上級・初級	上級 4,500円 初級 4,000円	上級 4 初級 2

科目分野	科目	担当	区分	単位 コマ(90分)	月																																
					4			5			8			7			8			9			10			11			12			1			2		
					週日数	188日		3	5	5	4	2	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	5	5
CGデザイン	表現基礎	大川		2	18	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
CGデザイン	色彩基礎	米谷		2	20	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
CGデザイン	コンピュータグラフィクス	米谷		4	61	3	3	3	2	1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
CGデザイン	情報デザイン	米谷		2	18	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
CGデザイン	色彩応用	米谷		4	30																																
CGデザイン	企画・デザイン・プレゼン	米谷		2	31	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
CGデザイン	ポートフォリオ制作1	米谷		4	60																																
Webデザイン	Webコンテンツ制作	藤澤		2	37																																
Webデザイン	WEB08	小坂		2	30																																
システム開発	Webページ制作・プログラミング	藤澤		5	77	1	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
ITリテラシー	統計基礎演習	小坂		1	20	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
ITリテラシー	文書処理演習	小野		2	34	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
ITリテラシー	ペイント・ニング	演習		1	18																																
一般教養	IT基礎	藤澤		2	22	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
一般教養	一般教養(ビジネス・就職対策)	米谷		2	19																																
一般教養	キャリア開発1(学校行事等)	外部		2	29	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
一般教養	ホーテールーム	米谷		4	40	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
				43	584	9	14	15	13	5	14	14	15	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14		

夏休み

冬休み

情報システム科(Web・CGデザインコース) 科目関連図

分類	基礎科目	専門科目	実践科目	関連する資格、活動など
ITリテラシー	1 IT基礎			<u>マルチメディア検定</u>
	1 文書処理演習			<u>全経文書処理検定</u>
	1 表計算処理演習			<u>サーティファイ Excel検定試験</u>
IT周辺知識	1 <u>色彩基礎</u>	1 色彩応用		<u>文科省後援色彩検定、作品制作</u>
CG技術	1 コンピュータグラフィックス	1 ポートフォリオ制作 I		<u>Photoshop・Illustrator検定、作品制作</u>
		2 ポートフォリオ制作 II	2 動画制作	作品制作、卒業研究発表会
			2 卒業研究	
Web技術	1 Webページ制作・プログラミング	1 Webコンテンツ制作	1 WEBDB	全 <u>サイトレーニンク</u>
		2 <u>Web制作</u>	2 <u>Webプログラミング応用</u>	2 <u>卒業研究</u>
				Webサイト制作、競技大会等
				産学連携、卒業研究発表会
表現技法	1 テッサン	1 情報デザイン	1 企画・デザイン・プレゼン	産学連携、作品制作、卒業研究発表会
一般教養	1 一般教養			就職活動
	1 キャリア開発 I	2 キャリア開発 II		就職活動

# 情報システム科

## Web・CGデザインコース 1年

### 1. 基礎科目

- (1) IT基礎〔講義〕
- (2) 表現基礎〔講義〕
- (3) 色彩基礎〔講義〕
- (4) 表計算処理演習〔演習〕
- (5) 文書処理演習〔演習〕

### 2. CG基礎科目

- (1) コンピュータグラフィックス〔演習〕
- (2) 情報デザイン〔講義〕
- (3) 企画・デザイン・プレゼン〔演習〕
- (4) 色彩応用〔講義〕
- (5) ポートフォリオ制作Ⅰ〔演習〕

### 3. Web基礎科目

- (1) Webページ制作・プログラミング〔演習〕
- (2) Webコンテンツ制作〔演習〕
- (3) WebDB〔演習〕

### 4. 実践科目

- (1) マイトレーニング〔演習〕

### 5. 一般教養科目

- (1) 一般教養〔講義〕
- (2) キャリア開発Ⅰ〔講義〕

科目名	IT 基礎	期間	前期
対象	1年高度職業実践科 Web・CG クリエイター 1年情報システム科 Web・CG デザイン	授業回数	20
授業方法	講義	単位数	2
教員名	黒澤 勝	分類	一般教養
目標	デジタル社会に合わせて基礎的な IT リテラシーを学習し、マルチメディア検定ベーシックの合格を目標とする。		
概要	デジタル社会の中で活用するマルチメディア媒体やインターネットに関する知識を学習していく。ネット社会なので著作権といった部分をしっかりと理解する。		
評価方法	出席状況、授業態度（参加度）、宿題提出状況、検定受験などの総合評価		
授業計画	01：マルチメディアの特徴 02：マルチメディアの中核をなすデジタル端末 03：コンテンツ制作のためのメディア処理 04：インフラとして定着したインターネット 05：インターネットで提供されるサービス 06：急速に伸びるネットビジネス 07：マルチメディア端末へと進化する携帯端末 08：家庭のマルチメディア化 09：日常生活に広がるマルチメディア 10：ネットワークセキュリティと知的財産権 11～20：総合演習（試験対策）		
使用教材等	入門マルチメディア[改訂新版] マルチメディア検定エキスパート・ベーシック公式問題集 [改訂第三版]		
履修上の注意	用語に関する宿題を忘れないようにすること		

科目名	表現基礎	期間	前期
対象	高度職業実践科 Web・CG クリエイター1年 情報システム科 Web・CG デザイン1年	授業回数	15
授業方法	講義	単位数	1
教員名	大川 喜代巳	分類	実務 (デザイナー)
目標	コンピュータグラフィックスを表現する上で必要となる「物を描く力」を養う。		
概要	基本形態・幾何形態の描画法、透視図法の考え方、陰影など		
評価方法	出席状況、授業態度（参加度）、作品評価などの総合評価とする。		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 デッサンについて、デッサンの目的</li> <li>2 デッサンの描き方や考え方</li> <li>3 形の計測</li> <li>4 光と影（陰影）</li> <li>5 明暗の作り方</li> <li>6 光源と面との関係</li> <li>7 質感の表現</li> <li>8 平面の基本形態（正方形・円）</li> <li>9 平面の基本形態（正方形・円）</li> <li>10 画面の構成</li> <li>11 視点と遠近法</li> <li>12 デッサン実技1</li> <li>13 デッサン実技2</li> <li>14 デッサン実技3</li> <li>15 まとめ（スケッチブックの提出）</li> </ol>		
使用教材等	スケッチブック、鉛筆（2B、HB）、消しゴム		
履修上の注意	グループワークなどの実践演習を行います。		



科目名	色彩基礎	期間	前期
対象	高度職業実践科 Web・CG クリエイター1年 情報システム科 Web・CG デザイン1年	授業回数	15
授業方法	講義	単位数	2
教員名	米谷 久志	分類	一般
目標	色彩における基本的用語や概念の理解、配色、色彩調和について学習し、色彩検定の合格を目標とする。		
概要	色の表示方法、光と色の見え、色の持つ心理的・視覚効果、色彩調和などについて学習する。		
評価方法	授業態度（参加度）、実践演習、検定結果などの総合評価		
授業計画	1 色のはたらき、光と色① 2 光と色②（眼のしくみ、照明と色の見え方） 3 光と色③（混色） 4 色の表示①（色の分類と三属性） 5 色の表示②（PCCS） 6 色彩心理 7 色彩調和① 8 色彩調和② 9 配色演習 10 配色イメージ、ファッションと色彩 11 インテリアと色彩、慣用色名 12 色彩検定対策① 13 色彩検定対策② 14 色彩検定対策③ 15 色彩検定対策④		
使用教材等	・色彩検定 公式テキスト 3級編 （A・F・T企画） ・色彩検定 過去問題集 2021年度2・3級 （A・F・T企画）		
履修上の注意	デザイン以外の分野においても役立つ知識なので、積極的に理解を深めてもらいたい。		

科目名	表計算処理演習	期間	前期
対象	1年高度職業実践科 WebCG クリエイター 1年情報システム科 WebCG デザイン	授業回数	20
授業方法	演習	単位数	1
教員名	小坂 幸貴	分類	実務 (VBA マクロ作成)
目標	Excel2016 の基本機能を使いこなす力を身につける。 サーティファイ主催 Excel 表計算処理技能認定試験 3 級に合格する。		
概要	Excel2016 の基礎となる操作を学習する。 サーティファイ認定試験合格のための対策を行う。		
評価方法	出席状況、授業態度（参加度）、宿題提出状況、検定の合否などを総合的に評価する。		
授業計画	1 Excel2016 の起動と終了、保存、各部の名称 2 - 3 入力、数式 4 - 5 セルに対する捜査 6 - 7 SUM、AVERAGE、MAX、MIN、COUNT、COUNTA 8 印刷設定 9 - 10 ROUND、ROUNDUP、ROUNDDOWN 11 - 12 グラフ基本 13 - 14 並べ替え、抽出 15 - 16 RANK.EQ 17 - 20 検定対策		
使用教材等	・30 時間でマスター Excel2016（実教出版） ・2016 対応 表計算処理技能認定試験 3 級問題集（サーティファイ）		
履修上の注意	定期的に模擬問題で習得状況をチェックする。		

科目名	文書処理演習	期間	通年
対象	高度職業実践科1年 情報システム科1年	授業回数	30
授業方法	演習	単位数	2
教員名	小野 真衣	分類	一般
目標	タッチタイピング技能を習得。全国経理教育協会主催 文書処理能力検定試験1・2級の合格をめざす。		
概要	Word2016の基本操作を習得し、実務に役立つビジネス文書や表・図などを取り入れた文書作成を身につける。ワープロ機能に関する基礎知識も覚えること。		
評価方法	出席状況、授業態度、課題提出および検定試験の成績などの総合評価とする。		
授業計画	<p>1 ～ 2 Word 入門</p> <p>Word2016 起動と終了、画面構成、文字の入力、特殊な入力方法</p> <p>3 ～ 4 文書の作成</p> <p>保存と読み込み、印刷、文字の複写・削除・移動</p> <p>5 ～ 10 Word の活用 1</p> <p>編集機能、表の編集、画像・テキストボックスの挿入</p> <p>10 ～ 20 Word の活用 2</p> <p>画像の利用、ワードアート、図形描画、スマートアート、 段組み・ドロップキャップ・ページ罫線</p> <p>21 ～ 23 Word の応用</p> <p>はがき作成、差し込み印刷、グラフの挿入</p> <p>24 ～ 30 文書処理能力検定試験対策</p> <p>ビジネス文書作成、図形を挿入した文書作成</p> <p>ワープロ機能基礎知識、国語力</p> <p>入力（10分間 500字～700字）</p>		
使用教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30時間でマスター Word2016（実教出版）</li> <li>・文書処理能力検定試験 最新過去問題集（全国経理教育協会）</li> </ul>		
履修上の注意	文書の形に慣れ、文書処理に関する通常的な実務知識を理解する。基本的なビジネス文書のルールを理解し、練習課題を繰り返し行うこと。		

科目名	コンピュータグラフィックス	期間	前期
対象	高度職業実践科 Web・CG クリエイター1年 情報システム科 Web・CG デザイン1年	授業回数	4 5
授業方法	演習	単位数	3
教員名	米谷 久志	分類	一般
目標	1 「Adobe Photoshop」、「Adobe Illustrator」の操作技術習得 2 サーティファイクリエイター能力認定試験の合格		
概要	フォトタッチソフトの基本操作、画像編集およびテクニックとドロー系ソフトの特徴であるパスを使った描画方法の理解。		
評価方法	授業態度（参加度）、制作課題の提出、検定試験の成績などの総合評価		
授業計画	1 コンピュータグラフィックスについて、学習の流れ 2 Photoshopの基本操作（画面構成、レイヤーの概念等） 3 各種ツールの使用方法①（選択系ツール） 4 各種ツールの使用方法②（文字ツール） 5 各種ツールの使用方法②（ペイント系ツール） 6 色調補正①（明るさ・コントラスト、色相・彩度） 7 色調補正②（トーンカーブ、レベル補正等） 8 レイヤー（レイヤーとチャンネルの仕組み） 9 アルファチャンネル・レイヤーマスク 10 描画モード・レイヤー効果 11 エフェクト（パターン、特殊効果、フィルタ） 12 Photoshop 検定対策① 13 Photoshop 検定対策② 14 Photoshop 検定対策③ 15 Photoshop 検定対策④ 16 Illustrator の基本操作 17 各種ツール、ウィンドウ、設定 18 基本図形の描画 19 パス以外のオブジェクト生成について 20 塗りと線（オブジェクトの塗り、線設定について） 21 パスの描き方と変形（パスの描画および編集について） 22 パターン、スッチ、パターンブラシ作成 23 グラフの作成（デザインを利用したグラフの作成） 24 アピアランス設定 25 Illustrator 検定対策① 26 Illustrator 検定対策② 27 Illustrator 検定対策③ 28 Illustrator 検定対策④ 29 コンピュータグラフィックスまとめ① 30 コンピュータグラフィックスまとめ②		
使用教材等	・Photoshop クイックマスター Windows&Mac（ウイネット） ・Illustrator クイックマスター Windows&Mac（ウイネット）		
履修上の注意	今後の制作においても使用頻度の高いソフトなので、一つ一つの操作を確実に理解してもらいたい。		

科目名	情報デザイン	期間	前期
対象	高度職業実践科 Web・CG クリエイター1年 情報システム科 Web・CG デザイン1年	授業回数	15
授業方法	講義	単位数	2
教員名	米谷 久志	分類	一般
目標	情報社会で問題解決を行う上での基礎的能力を向上する。		
概要	情報の収集をはじめ、分析力、発想・企画力、編集・表現力などの情報を伝える能力（コミュニケーションスキル）についてグループワーク等を通して学ぶ。		
評価方法	授業態度（参加度）、課題の提出、プレゼンテーションなどの総合評価		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 情報デザインの考え方</li> <li>2 情報とモラル</li> <li>3 情報の収集と整理</li> <li>4 調査の考え方、調査方法、分析と整理</li> <li>5 グループワーク①</li> <li>6 問題解決と発想（問題解決の考え方）</li> <li>7 問題解決と発想（問題解決手法）</li> <li>8 グループワーク②</li> <li>9 情報の構造化</li> <li>10 情報表現の手法</li> <li>11 グループワーク③</li> <li>12 情報の伝達</li> <li>13 評価とフィードバック</li> <li>14 グループワーク④</li> <li>15 情報デザインまとめ</li> </ol>		
使用教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改訂版 J 検情報デザイン完全対策公式テキスト</li> <li>・北斗星書き写しノート</li> </ul>		
履修上の注意	積極的に授業参加し、理解を深めてもらいたい。		

科目名	企画・デザイン・プレゼン演習	期間	前期
対象	高度職業実践科 Web・CG クリエイター1年 情報システム科 Web・CG デザイン1年	授業回数	15
授業方法	演習	単位数	1
教員名	米谷 久志 他	分類	実務 (デザイン業務)
目標	情報社会で問題解決を行う上での基礎的能力を向上する。		
概要	アイデアの出し方、デザインの作り方、プレゼンテーション技法などグループワーク等を通して学ぶ。		
評価方法	授業態度（参加度）、課題の提出、プレゼンテーションなどの総合評価		
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 デザインの基本</li> <li>2 レイアウト</li> <li>3 配色</li> <li>4 写真と図版</li> <li>5 タイポグラフィ</li> <li>6 制作の基礎知識</li> <li>7 企画①</li> <li>8 デザイン①</li> <li>9 プレゼンテーション①</li> <li>10 振り返り①</li> <li>11 企画②</li> <li>12 デザイン②</li> <li>13 プレゼンテーション②</li> <li>14 振り返り②</li> <li>15 まとめ</li> </ul>		
使用教材等	デザインの基本ノート（SBCreative）		
履修上の注意	積極的に授業参加し、理解を深めてもらいたい。		

科目名	色彩応用	期間	後期
対象	高度職業実践科 Web・CG クリエイター1年 情報システム科 Web・CG デザイン1年	授業回数	15
授業方法	講義	単位数	2
教員名	米谷 久志	分類	一般
目標	色彩における基本的用語や概念の理解、配色、色彩調和について深く学習し、色彩検定の合格を目標とする。		
概要	色彩基礎で学習した内容に加え、照明、色名、表色系、配色技法、配色イメージ、ビジュアルデザインなどについて学習する。		
評価方法	出席状況、授業態度（参加度）、検定取得状況などの総合評価		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 生活と色</li> <li>2 光の性質と色、視覚系の構造、照明</li> <li>3 色の表示、マンセル表色系、色名</li> <li>4 色彩調和、自然から学ぶ配色</li> <li>5 配色技法、ベースカラーによる色彩調和</li> <li>6 配色イメージ</li> <li>7 配色演習①</li> <li>8 配色演習②</li> <li>9 配色演習③</li> <li>10 ビジュアルデザインと色彩</li> <li>11 ファッションと色彩</li> <li>12 プロダクトデザインと色彩</li> <li>13 インテリアデザインと色彩</li> <li>14 エクステリア環境と色彩</li> <li>15 色彩検定対策</li> </ol>		
使用教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色彩検定 公式テキスト 2級編 (A・F・T 企画)</li> <li>・色彩検定 過去問題集 2020年度2・3級 (A・F・T 企画)</li> <li>・新配色カード 199a</li> </ul>		
履修上の注意	デザイン以外の分野においても役立つ知識なので、積極的に理解を深めてもらいたい。		

科目名	ポートフォリオ制作 I	期間	後期
対象	高度職業実践科 Web・CG クリエイター 1 年 情報システム科 Web・CG デザイン 1 年	授業回数	6 0
授業方法	演習	単位数	4
教員名	米谷 久志 他	分類	実務 (デザイン業務)
目標	1 作品制作における各工程の理解 2 状況に応じ、各種アプリケーションを使いこなし作品を制作する		
概要	個人またはグループ単位に作品制作、企業との連携による制作活動を行う。		
評価方法	作品の制作工程管理、プレゼンテーション、成果物などの総合評価		
授業計画	1 概要説明 作品制作を行うにあたっての準備事項。 2 作品制作 ・企業広告（ポスター・チラシなど）の作成 ・各種コンテストへの作品応募 ・自由制作 3 作品集制作 1年次に制作したデータを作品集として編集		
使用教材等	なし（適宜必要なマニュアルやテクニックを自分で調べる）		
履修上の注意	複数の作品制作が同時進行するため、日程計画をきちんと立て、進捗を確認しながら作業を進めること。		



科目名	Web ページ制作・プログラミング	期間	通年
対象	1年高度職業実践科 WebCG クリエイター 1年情報システム科 WebCG デザイン	授業回数	60
授業方法	演習	単位数	4
教員名	黒澤 勝	分類	実務 (Web サイト構築経験)
目標	企業のウェブサイト構築する、SNS といったサービスを生み出すための Web 技術の基礎を学ぶ。		
概要	HTML と CSS を中心に学習し、PC とスマートフォンに対応したレスポンスウェブデザインサイト制作を目指す。JS をつけたギミックをサイトに実装する。		
評価方法	出席状況、授業態度 (参加度)、宿題提出状況、実践演習などの総合評価		
授業計画	<p>01 : Web ブラウザ・テキストエディタ HTML と CSS と JavaScript のヒストリー周辺知識</p> <p>02 : HTML5 での要素の用途 インライン要素とブロック要素の使い分け</p> <p>03-06 : HTML 演習</p> <p>07 : CSS3 の使い方 主にインライン要素の使い方</p> <p>08-11 : CSS 演習</p> <p>12-15 : JavaScript (DOM) 処理</p> <p>16-20 : レイアウト構築 (HTML+CSS) テンプレートを使ってレイアウト演習</p> <p>21-30 : サイト構築演習 グループでサイト構築</p> <p>31-35 : レスポンシブレイアウト対応 最小 320px 幅でのサイトレイアウト構築 メディアクエリの理解</p> <p>36-40 : スマートフォンサイト構築 モバイルファーストで制作</p> <p>41-50 : フォームを使った UI 処理</p> <p>51-60 : JavaScript を使ったギミックや JSON 処理 &amp; 総合演習</p> <p>※以下は時間によって調整する ※node.js という技術や vue.js 等のフレームワーク ※virtualbox/vagrant 環境</p>		
使用教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一冊ですべて身につく HTML&amp;CSS と Web デザイン入門講座</li> <li>・JavaScript[完全]入門</li> </ul>		
履修上の注意	英単語を中心とした入力速度が重要な要素となるのでタイピング練習をしておくこと		

科目名	Web コンテンツ制作	期間	後期
対象	1年高度職業実践科 Web・CG クリエイター 1年情報システム科 Web・CG デザイン	授業回数	45
授業方法	演習	単位数	3
教員名	黒澤 勝	分類	実務（Web系システム開発担当）
目標	WEB ページ制作と連携した WEB 系コンテンツの作成をメインに行う。CSS や動画コンテンツの埋め込みなどの応用も行う。		
概要	Web ページ制作で学習したものをサイト制作に活かし、Web コンテンツを演習の中で生み出していく。画像や動画も扱うので総合的な演習となる。		
評価方法	出席状況、授業態度（参加度）、宿題提出状況、実践演習などの総合評価		
授業計画	01-02：CHAPTER1 最初に知っておこう！Web サイトの基本と必携ツール 03-05：CHAPTER2 レスポンシブ Web デザインとフォント 06-16：CHAPTER3 装飾とカラムレイアウト 17-25：CHAPTER4 表組み、フォーム、JavaScript 26-30：CHAPTER5 特定ページの作り方とアニメーション 31-34：CHAPTER6 動画と画像の使い方 35-37：CHAPTER7 HTML と CSS をより早く、より上手に管理する方法 38-42：CHAPTER8 サイトの投稿と問題解決 43-45：総合演習		
使用教材等	ほんの一手間で劇的に変わる HTML & CSS と Web デザイン実践講座		
履修上の注意	Web ページ制作の基礎的な知識が前提となります。		

科目名	WebDB	期間	後期
対象	1年高度職業実践科 WebCG クリエイター 1年情報システム科 WebCG デザイン	授業回数	30
授業方法	演習	単位数	2
教員名	小坂 幸貴	分類	実務 (Web サイト DB 保守経験)
目標	データベースを操作する SQL を読み書きできる。また、データベースと連携した Web ページを PHP 言語で作成できる。		
概要	Web ページを身近なもの(SNS システム)と関連付けて、DB の役割、操作、活用方法を学ぶ。		
評価方法	出席状況、授業態度 (参加度)、宿題提出状況、実践演習などの総合評価		
授業計画	<p>※基本的に Web ページを作成、ブラウザで確認しながら進行する</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. DB の基礎知識・PHP テンプレート</li> <li>2. 開発環境を用意 XAMPP + ブラウザ (Firefox) <ol style="list-style-type: none"> <li>① MariaDB</li> <li>② PHP</li> <li>③ phpMyAdmin</li> </ol> </li> <li>3. PDO について</li> <li>4. 連想配列について</li> <li>5. phpMyAdmin で DB・テーブルを確認</li> <li>6. SQL の基本 (文・句・識別子・デリミタ)</li> <li>7-8. SELECT 文 - データを取得する</li> <li>9. SELECT 文応用 - サブクエリ</li> <li>10-11. INSERT 文 - データを追加する</li> <li>12-13. DELETE - データを削除する</li> <li>14-15. UPDATE - データを更新する</li> <li>16-17. PHP の基本構文</li> <li>18. デバッグの基本テクニック</li> <li>20-21. PHP によるページ遷移</li> <li>23-25. DB 設計・E-R 図・関数従属性・正規化</li> <li>26. SQL インジェクション攻撃とプリペアドステートメント</li> <li>27-30. 総合演習</li> </ol>		
使用教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よくわかる PHP の教科書【PHP7 対応版】 (マイナビ出版)</li> <li>・プリント</li> </ul>		
履修上の注意	HTML5+CSS3 での Web ページが作成できることを前提とする。 こまめに演習を課すので必ず〆切までに提出すること。		

科目名	マイトレーニング	期間	後期
対象	高度職業実践科 Web・CG クリエイター1年 情報システム科 Web・CG デザイン1年	授業回数	15
授業方法	演習	単位数	1
教員名	米谷 久志、黒澤 勝、他	分類	一般
目標	習得したツールや技術などを組み合わせ、実務的で効率のよい演習を繰り返すことで熟練度の向上を図る。		
概要	個人で検定試験合格や競技大会出場、コンテスト入賞など目標設定し、伸ばしたいスキルを磨く。		
評価方法	授業態度（参加度）、制作工程管理、プレゼンテーション、成果物などの総合評価		
授業計画	1 概要説明 2 目標設定 3～ 自主学习 (学習テーマ例) ・検定試験合格対策 ・コンテストへの作品応募 ・企業連携制作 28 成果物まとめ 29 プレゼンテーション 30 振り返り		
使用教材等	なし（適宜必要なマニュアルやテクニックを自分で調べる）		
履修上の注意	成果物の提出期限を厳守すること。スケジュールの見直しが必要な場合は必ず担当教員と相談すること。		

科目名	一般教養	期間	後期
対象	高度職業実践科 Web・CG クリエイター1年 情報システム科 Web・CG デザイン1年	授業回数	15
授業方法	講義	単位数	2
教員名	米谷 久志	分類	一般
目標	社会人として基礎となる一般教養を身につける。		
概要	社会人としての常識やマナー、ビジネスに関する基礎的な知識などを学習する。		
評価方法	出席状況、授業態度（参加度）、提出物、期末試験結果などの総合評価		
授業計画	1 概要説明、事前学習内容の確認、キャリアと仕事へのアプローチ 2 会社活動の基本 3 コミュニケーションとビジネスマナーの基本 4 報告・連絡・相談 5 話し方の基本 6 電話応対 7 来客応対と訪問の基本マナー① 8 来客応対と訪問の基本マナー②、冠婚葬祭のマナー 9 ビジネス文書の基本① 10 ビジネス文書の基本② 11 統計データの作り方、読み方① 12 統計データの作り方、読み方② 13 情報収集とメディアの活用 14 時事用語、時事問題 15 まとめ、振り返り		
使用教材等	・ビジネス能力検定ジョブパス3級公式テキスト		
履修上の注意	実践では姿勢や身だしなみにも意識を向けること		

科目名	キャリア開発 I	期間	通年
対象	1 年全学科	授業回数	15
授業方法	講義	単位数	2
教員名	佐々木啓子 他	分類	実務 (企業人事担当)
目標	自らのキャリアを主体的に捉え、働くために必要な能力について意識し、社会人、企業人として求められる人材能力を高める。		
概要	地域や社会で活躍する企業担当者・卒業生等を講師に迎え、社会人・企業人にとって必要なコミュニケーションスキルを、実践を通して身につける。		
評価方法	出席状況、授業態度（参加度）、実践演習などの総合評価		
授業計画	1 コミュニケーションの目的・重要性 2 基本要素 ・あいさつ ・言葉づかい ・話し方、表情、ジェスチャー 3 状況別のコミュニケーション ・職場でのコミュニケーション ・電話 4 人間関係を作るためのトレーニング（1） ・意思疎通 ・協調性 ・自己表現能力 5 人間関係を作るためのトレーニング（2） ・電話応対の基本 ・面接対策 ・職業人講話 6～10 人間関係を作るためのトレーニング（3） ・グループワーク他 1 1 就職活動対策（1） 「就職活動の進め方」 1 2 就職活動対策（2） 「ビジネスマナーと電話応対の基本①」 1 3 就職活動対策（3） 「ビジネスマナーと電話応対の基本②」 1 4 就職活動対策（4） 「自己分析・自己理解」 1 5 就職活動対策（5） 「労働法について・面接対策」		
使用教材等	・プリント等		
履修上の注意	グループワークなどの実践演習を行います。		